

# 第43回関東障害者卓球選手権 栃木大会開催要綱（準確定）

【趣 旨】 関東地域の卓球を愛好する障害者が、卓球競技を通じ練習の成果を競うと共に相互の親睦と交流を図り、もって障害者卓球の振興に寄与する。

【主 催】 関東障害者卓球連盟

【主 管】 栃木県障害者卓球連盟

【後 援】 栃木県 栃木県卓球連盟 栃木県障害者スポーツ協会 下野新聞社  
栃木テレビ

【協 賛】 日本卓球株式会社

【協 力】 栃木県障害者スポーツ指導者協議会 栃木県立聾学校

【日 時】 令和4年11月6日(日) 午前9時開門～解散午後6時予定

【場 所】 とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター わかくさアリーナ

宇都宮市若草1-10-6 TEL：028-624-2761

サブ会場) 栃木県立聾学校体育館〈わかくさアリーナ隣り〉 聴覚言語精神の部

【競技規則】 現行の日本卓球ルール及び本大会の申し合わせ事項による。

- 【参加資格】
1. 身体障害者手帳を所持する者。
  2. 知的障害者手帳（療育手帳）を所持する者。
  3. 精神障害者保健福祉手帳を所持する者。
  4. 主催者が参加を認めた者（関東地区在住者）

【試合球】 主催者が用意する日本卓球協会公認球（ニッタク プラ3スタープレミアム・クリーン）

- 【競技種目】
1. 個人戦のみ
    - (1) 肢体立位の部（男・女）
    - (2) 車椅子の部（男・女）
    - (3) 聴覚言語障害の部（男・女）
    - (4) 知的障害の部（男・女）
    - (5) 精神障害の部（男・女）

ただし、組合せの都合で障害区分・男女区分を逸脱する場合がある。

【競技方法】

## 1. 予選リーグ

- (1) 予選リーグは、5名～6名のリーグ戦で、11ポイント3ゲームスマッチで行う。
- (2) 各リーグ表の番号に○がついている方は記録と進行をお願いします。
- (3) 順位の決定方法
  - ・勝ち数の多いものから順位をつける。
  - ・2人の勝ち数が同じ場合は2人の対戦で勝った者を上位とする。
  - ・3人以上の勝ち数が同じ場合は、得ゲーム数の多い者を上位とする。
  - ・3人以上の得ゲーム数が同じ場合は、失ゲーム数の少ない者が上位。
- (4) リーグ表には試合の結果を○×だけではなくゲーム数も記入のこと。
- (5) 試合順序については、リーグ表の欄外に記載されていますが、プログラムの最終ページの試合進行表も参照のこと。

## 2. 決勝トーナメント

- (1) 予選リーグ戦での1位・2位の選手のみ出場する。
- (2) 試合は、11ポイント5ゲームスマッチで行う。
- (3) 3位決定戦は行わない。

【参加料】 1. 一人1,500円

【表彰】 1. 決勝トーナメント1位～3位の者を表彰します。参加人数の少ない種目では、表彰人数を減ずる場合があります。

【申込期限】 **令和4年9月30日(金)《必着》**

※定員(予定120名)を超えた場合は抽選。外れた方にご連絡いたします。  
10/15までに連絡のない方は参加可能です。

【申込方法】 申込期間9月15日(木)～9月30日(金)に

① 所定の申込書を下記あてに郵送すること。

送付先 〒323-0014

栃木県小山市喜沢352-26 吉田 克夫 宛て

問い合わせ先

携帯：090-4826-1373 EMail：katsuo.yoshida@icloud.com

② 参加料は大会当日に徴収します。つり銭のないようにお願いします。

③ 領収書の必要な方は、申込書に記入をお願いします。

④ 申込み後にキャンセルをされた方にも参加料を負担いただきます。

### 【その他・申し合わせ事項】

1. ゼッケンを着用していない場合は出場を認めない。
2. 各リーグの代表者は試合が終了しましたらリーグ表を本部まで持参してください。
3. 本大会は、タイムアウトルールを適用しません。
4. 車いす使用者のサービスでは、サイドラインを切った場合でも、レシーバーが打球すればインプレーとする。
5. 昼食時間は設けません。昼食並びに飲物などは各自で用意し、ごみの持ち帰りにご協力ください。
6. 会場受付時に体温の測定と体調を確認し、37.5度を超える場合は入場を不可とする。
7. 新型コロナ感染防止のため、競技中の方以外はマスクを着用してください。
8. 各台近くに消毒液セットを置いておきますので、汗等がついた場合は拭き取ってください。また、試合後も台の表面の消毒をお願いします。
9. 各試合はタイムテーブルにより行うが、一部変更することもある。
10. 貴重品等は、各自責任を持って管理すること。
11. 入賞者の表彰は随時行う。
12. 本大会に関する個人情報は慎重に取り扱いますが、プログラム掲載、結果記録・写真等について公表されることがあります。以上の取扱いは大会参加申込の際にご承諾をいただいたものとして対応します。
13. 大会開催中の怪我や事故については、応急処置的対応はするが主催者は一切責任を負わない。